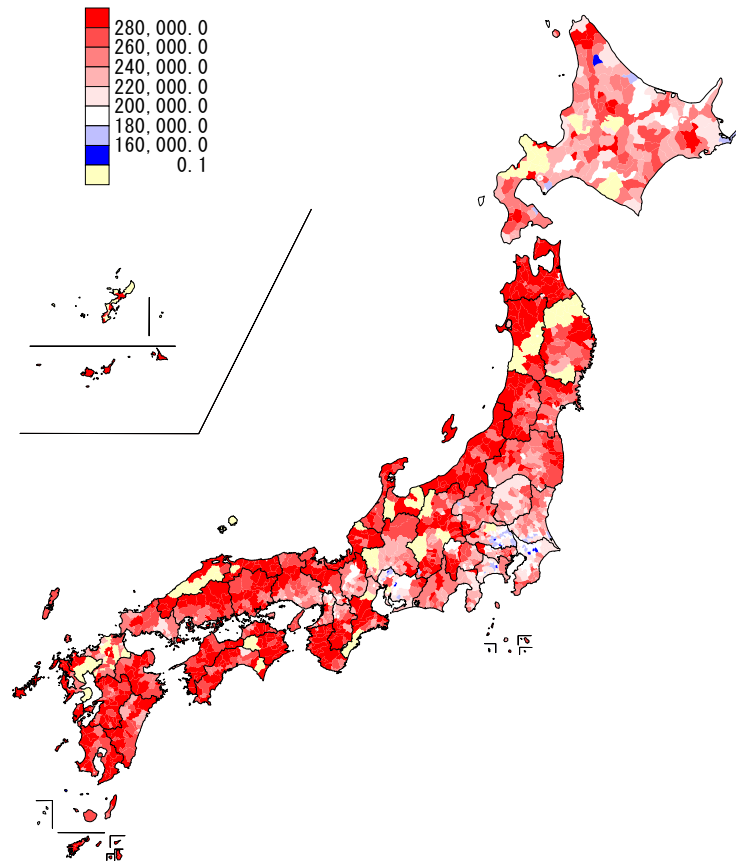


介護給付費と高齢化率、健康寿命の関係

- 市区町村の一人当たり介護給付費も地域差が見られる。一人当たり医療費の傾向とは必ずしも同じではない。
- 介護給付費は高齢化率や健康寿命とは一定の相関が認められる。

2013年一人当たり介護給付費

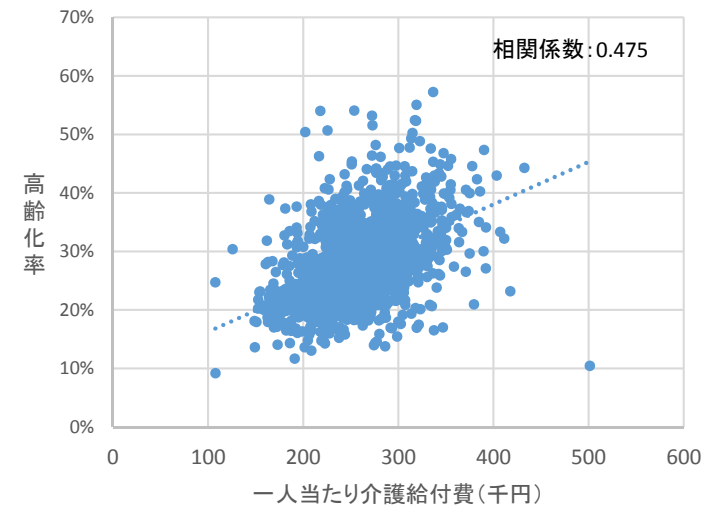


※黄色は広域連合等で市区町村単位での算出が不可能な自治体

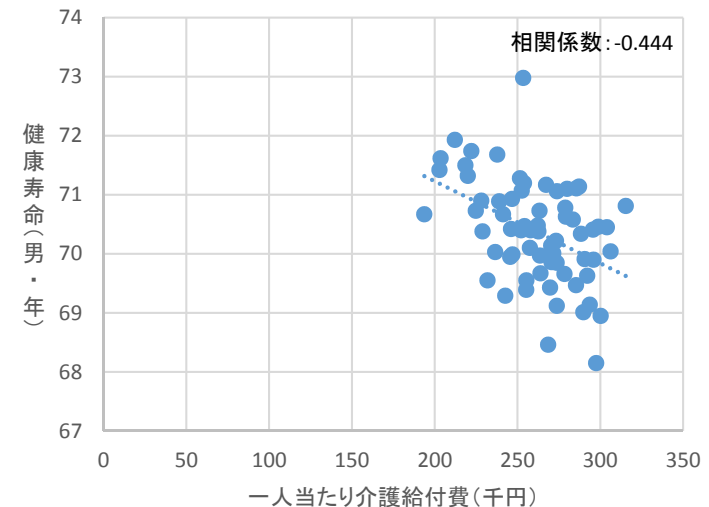
※一人当たり介護給付費＝介護給付費／第一号被保険者数

(備考) 厚生労働省「平成25年度介護保険事業状況報告(年報)」、厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」、「健康寿命の指標化に関する研究」、総務省「平成22年国勢調査」に基づき作成。

2010高齢化率 × 2013一人当たり介護給付費



2010健康寿命(男) × 2013一人当たり介護給付費

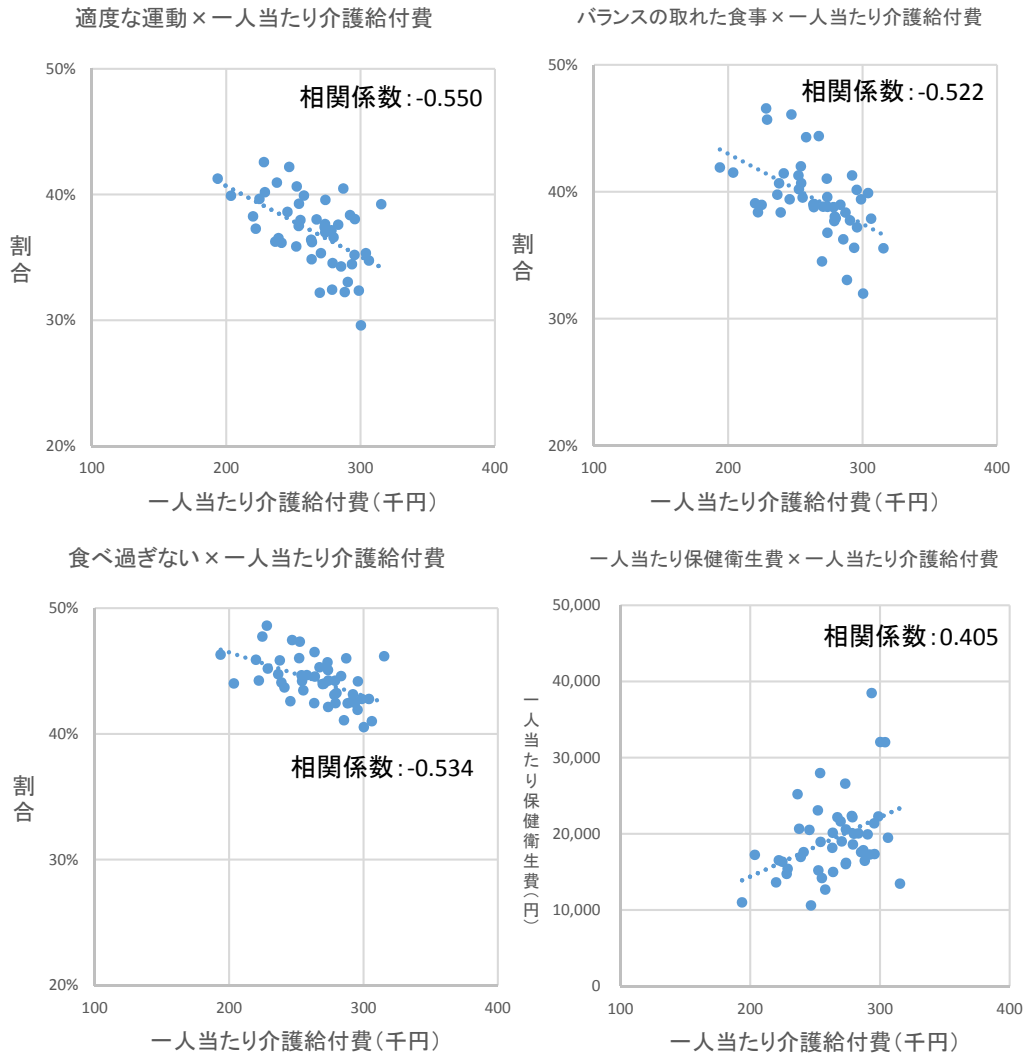


※都道府県・政令市

介護給付費と生活習慣の関係

□ 都道府県における一人当たり介護給付費は、運動や食事など日頃の生活習慣や健康意識との間に負の相関があり、保健衛生費とは正の相関がある。

生活習慣・行政コストと一人当たり介護給付費(都道府県)



介護給付費や生活習慣の地域差

一人当たり介護給付費(円)		適度な運動		バランスのとれた食事	
埼玉県	193,656	神奈川県	42.6%	神奈川県	46.6%
千葉県	203,550	東京都	42.2%	東京都	46.1%
茨城県	219,937	埼玉県	41.3%	奈良県	45.7%
愛知県	222,053	静岡県	41.0%	長野県	44.4%
栃木県	224,750	群馬県	40.6%	京都府	44.3%
神奈川県	228,108	鹿児島県	40.5%	山梨県	42.0%
奈良県	228,803	奈良県	40.2%	埼玉県	41.9%
北海道	236,501	京都府	39.9%	千葉県	41.5%
静岡県	237,761	千葉県	39.9%	滋賀県	41.5%
岐阜県	238,943	栃木県	39.7%	宮城県	41.3%
滋賀県	241,166	宮崎県	39.6%	愛媛県	41.3%
兵庫県	245,579	山口県	39.3%	広島県	41.0%
東京都	246,895	沖縄県	39.2%	山口県	40.7%
宮城県	252,172	兵庫県	38.6%	静岡県	40.7%
群馬県	252,549	愛媛県	38.4%	群馬県	40.2%
山梨県	253,911	茨城県	38.3%	和歌山県	40.2%
山口県	254,214	徳島県	38.1%	島根県	39.9%
大阪府	255,233	長野県	38.0%	北海道	39.8%
京都府	257,855	大阪府	38.0%	大分県	39.6%
三重県	263,276	大分県	37.6%	大阪府	39.6%

※低い順で上位20都道府県

※回答割合の高い順で上位20都道府県

※一人当たり介護給付費＝介護給付費／第一号被保険者数

(備考)厚生労働省「平成25年度介護保険事業状況報告」「平成25年国民生活基礎調査」、総務省「平成25年度市町村別決算状況調」、「人口推計(平成25年10月1日現在)」に基づき作成。
 ※平成25年国民生活基礎調査(健康票)「日ごろ健康のために実行している事柄(複数回答)の質問に対して、「適度に運動をするか身体を動かしている」、「食べ過ぎないようにしている」、「バランスの取れた食事をしている」と回答した40歳以上の者の割合。